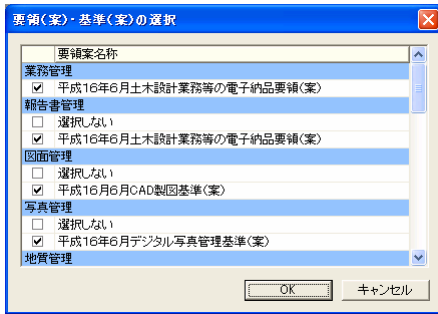


電納ヘルパー⁺ (国交省設計版 with 測量 AP 連動) Ver4 新機能概要

2007年1月

電子納品要領・基準



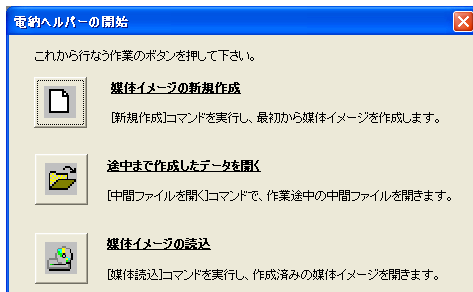
電納ヘルパー⁺Ver4 の対応要領・基準

土木設計業務等の電子納品要領(案)	平成 16 年 6 月
CAD 製図基準(案)	平成 16 年 6 月
デジタル写真管理情報基準(案)	平成 18 年 1 月
測量成果電子納品要領(案) (電子納品運用ガイドライン)	平成 16 年 6 月 (平成 18 年 9 月)
地質・土質調査成果電子納品要領(案)	平成 16 年 6 月
地籍調査成果電子納品要領(案)	平成 17 年 4 月

※以前の要領・基準での作業には、電納ヘルパー⁺ Ver3.10 をご利用ください。詳細は、別紙「ご利用上の注意事項」を参照ください。

※地籍調査成果電子納品要領(案)を使用するには別途『地籍オプション』が必要です。

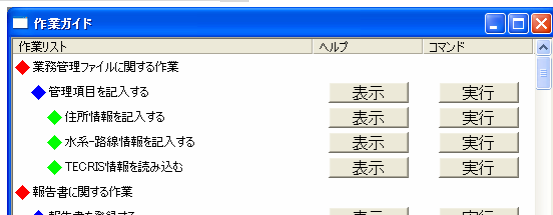
開始操作の誘導



電納ヘルパー⁺起動後に、最初に行う作業をまとめた専用ダイアログです。

電納ヘルパー⁺起動と同時に表示され、はじめに行う操作を誘導します。

作業ガイド機能

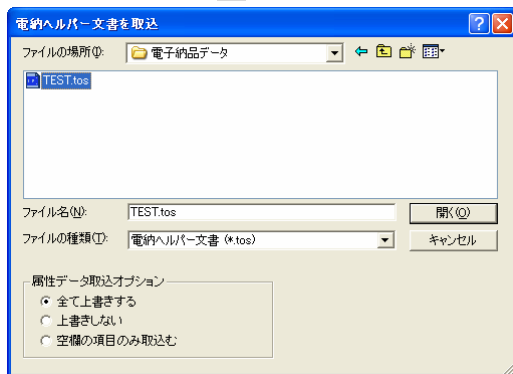


作業の手順やその解説、機能の実行を統合したガイド機能です。

作業手順に従いヘルプの該当箇所を表示しながら、その機能を実行することができます。手順に沿って作業することで、より早く操作を習得することができます。

コマンド：[ツール(T)]-「作業ガイド(G)」

データ合成機能

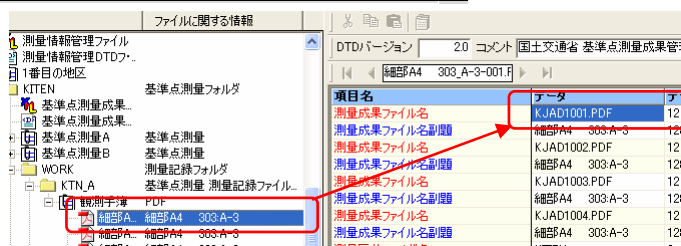


複数のユーザーで作成された電納ヘルパー⁺のデータを合成する機能です。

1つの電子納品媒体を複数のユーザーで作成する場合、従来は電子納品イメージを作成し読み込むことで対応していましたが、Ver4からは、直接電納ヘルパーデータ(.tosファイル)を読み込んで合成することができます。

コマンド：[ファイル(F)]-「中間ファイル取込(I)」

ファイル情報入力の操作性向上



フォルダ階層に表示されたファイル名をクリックすることで、自動的にファイルの管理情報入力位置へカーソルが移動できるようになりました。また、「ファイル一覧」機能では、単一ファイルの管理情報入力をやめ、ファイル間の属性複写や並べ替えなど、複数のファイル操作に特化した画面に変更するなど、操作性の向上を図っています。

ご利用上の注意事項

2007年1月

■ 電納ヘルパー+(国交省設計版 with 測量 AP 連動)のバージョンと対応要領について

電納ヘルパー+はバージョンにより対応する要領(案)、基準(案)が異なります。作成する電子納品媒体に適用する要領(案)、基準(案)をご確認の上、電納ヘルパー+をご使用ください。

電納ヘルパー+のバージョン		Ver3	Ver4
対応要領・基準	土木設計業務等の電子納品要領(案)	平成13年8月版以前	平成16年6月版
	CAD製図基準(案)	平成15年7月版以前	平成16年6月版
	デジタル写真管理情報基準(案)	平成14年7月版以前	平成16年6月～平成18年1月版
	測量成果電子納品要領(案)	平成15年3月版以前	平成16年6月版
	地質・土質調査成果電子納品要領(案) (旧 地質調査資料整理要領(案))	平成15年7月版以前	平成16年6月版
	地籍調査成果電子納品要領(案)	—	平成17年4月版

■ インストールと作業環境について

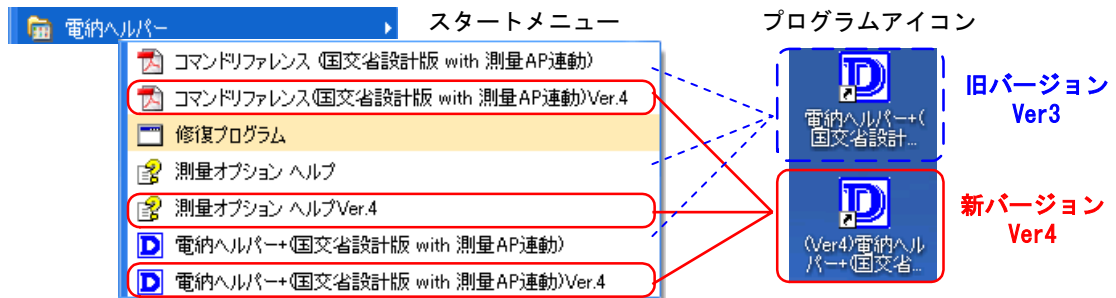
電納ヘルパー+はVer3(旧バージョン)とVer4(新バージョン)を同時にインストールしてお使い頂くことが可能です。セットアップCDには、新バージョンからご購入のお客様向けにVer3のセットアップも収録しておりますので、必要に応じインストールしてお使い下さい。

電納ヘルパー+ Ver4 セットアップ CD の構成



※実線枠内が Ver4 に該当するものです。

両バージョンをインストールした場合の作業環境



※ Ver4 の動作に Ver3 は必須ではありませんが、プログラムの都合上 Ver4 をインストール後に Ver3 をアンインストールする場合は、アンインストール後に次の操作を実行して下さい。

「スタート」 - 「プログラム」 - 「電納ヘルパー」 - 「修正プログラム」

■ データの互換性について

電納ヘルパー+のデータ(.tos ファイル)は、対応要領に依存した形式で保存されています。その為 Ver3 で作成したデータを Ver4 で読み込むことはできません。Ver3 をお使いください。

Ver4 で Ver3 のデータを開いた場合は、右のメッセージが表示されます。なお、Ver3 で作成した電納ヘルパー+のデータを新要領へ変換する場合(Ver4 で作業する場合)は、納品媒体形式を介して行うことが可能です。操作方法についてはヘルプ「作業中の状態に XML データ追加」を参照してください。



■ Ver3 に対するメンテナンスについて

当社規程により新バージョンリリース後、3ヶ月をもちましてメンテナンス終了とさせていただきます。

TOWISE、CADiOS⁺、ZoneBase⁺ との連動について

2007年1月

電納ヘルパー⁺Ver. 3 及び Ver. 4 と、TOWISE、CADiOS⁺、ZoneBase⁺ の連動性につきましては、下表の通りです。

ソフト種別		電納ヘルパー ⁺	
		Ver. 3	Ver. 4
TOWISE	Ver. 1.1 以降	◎ 連動可能	◎ 連動可能
CADiOS ⁺	Ver. 1.2	◎ 連動可能	× 連動不可
	Ver. 1.3 以降	◎ 連動可能	◎ 連動可能
ZoneBase ⁺	Ver. 1.1	◎ 連動可能	× 連動不可
	Ver. 1.2 以降	◎ 連動可能	◎ 連動可能

※TOWISE Ver. 1.1 以降、CADiOS⁺ Ver. 1.3 以降、ZoneBase⁺ Ver. 1.2 以降では、電納ヘルパー⁺の Ver. 3 と Ver. 4 のどちらと連動するかを選択することが可能です。

※連動不可の場合でも、測量オプションコマンド及びドラッグ&ドロップでの通常登録は可能です。

※その他のソフトにつきましても、通常登録は可能です。